

敦賀

おもちゃ病院

趣味とサークル



代表 古江孝治さん

ゴミ減量・リサイクル促進
イベントとしてスタート



「敦賀おもちゃ病院」は、動かなくなったロボットや手足の取れたぬいぐるみなどの壊れたおもちゃを修理するボランティア団体です。子どもたちにも大切にすることをもちに、平成13年から無償でおもちゃの修理活動を続けています。

持ってきた人も。スタッフでこれらをすべて修理しました。

1回限りのイベントでしたが反響は大きく、「次はいつやるの?」「常設していいの?」という問い合わせが多数に寄せられたことから、翌年に任意団体として「敦賀おもちゃ病院」を発足、活動をスタートしました。現在、おもちゃドクターとして登録している個人会員は定年退職した技術者ら15名。敦賀工業高校の生徒たちも実習の一環として参加しています。

おもちゃを修理し、子どもに笑顔を

修理するだけでなく
コミュニケーションも大切に



修理内容は、電池が切れただけの単純なものから、一時預かりする入院までさまざま。時代とともにおもちゃの流行も変わり、最近ではICチップを使ったおもちゃなどの修理依頼が増えるなど、その内容も複雑化しています。

話すなど、依頼主のお子さんや親御さんとのコミュニケーションも心がけています。

普及活動にも尽力
県や国からの表彰も



福井県内のおもちゃ病院の先駆けとなった同病院は、活動の普及にも尽力しています。県主催の「おもちゃ修理ドクター養成講座」



配線、ゼンマイなど、ドクターは各自得意分野の修理を行います



敦賀工業高校の学生たちも教育実習の一環として参加

の講師を担当し、各地域でのおもちゃ病院の立ち上げに協力。現在、県内のおも

ちゃ病院は敦賀を含む8市町に増え、その活動の輪は広がっています。

平成24年度には福井県循環型社会形成推進功労者県知事賞受賞、平成25年度には循環型社会推進功労者環境大臣表彰を受賞するなど、同病院の活動は高く評価されています。

敦賀おもちゃ病院は、毎月第一土曜日の午後1〜4時まで（受付は3時まで）敦賀市こどもの国にて定期開催しています。その他、市内外のイベントにも積極的に参加しています。おもちゃの修理は、部品代のみで原則無料です。「子どもたちが喜んでくれるのが何よりの報酬です」と古江さん。その活動は物を大切にすることを、たくさんの方の笑顔を増やしています。

（お問い合わせ）

●敦賀おもちゃ病院（代表／古江氏）
TEL 090・82664・0741



「敦賀おもちゃ病院」おもちゃドクターの皆さん